

1月きゅうしょくだより

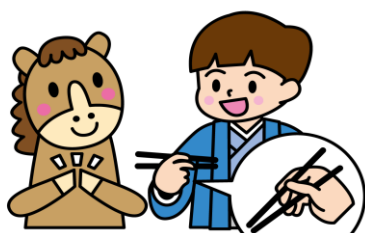
あけましておめでとうございます。冬休みはどのように過ごしましたか？
 いよいよ3学期ですね。明日から給食も始まります。風邪やインフルエンザも流行して
 いますので、体調管理にはより一層気を付けて一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。
 今月は「全国学校給食週間」があります。11月にアンケートをとったリクエスト献立が登場します。



今年(とし)はうま年!



うまのように野菜を
たっぷり食べよう!



箸(はし)をうま(うま)く使いこなして
きれいに食べよう!



よく味わってうま味
を感じよう!

お年玉(としだま)はもち(もち)だった!?



お正月(しょうがつ)は、普段より日本文化を感じる機会が多かったのではないのでしょうか。
 さて、子どもたちにとって、お正月の楽しみといえばお年玉。新年を祝って、大人から子どもへ
 お小遣(こづか)いを渡す風習(ふうしゅう)です。もともとは、お正月の「歳神様(としがみさま) (年神様)」にお供えした「もち」を、
 歳神様からの贈り物として分け与えたことが始まりとされ、「年玉」とは「歳神様の魂(たましい)」を意味し
 ます。



1月11日は鏡開き(かがみひら)



鏡(かがみ)もちを小さく割(わ)ってお汁粉(しるこ)などに入れ、無病息災(むびょうそくさい)を願(ねが)って
 食べる行事(ぎょうじ)です。もちを小さくするのに、包丁(はうちょう)など刃物(やいば)を使うの
 は武士(ぶし)の「切腹(せっぽく)」を連想(れんそう)させるため縁起(えんぎ)が悪いとされ、木づちや手
 で割(わ)ります。また、「割(わ)る」ではなく「開(ひら)く」という縁起(えんぎ)の良い言葉(ことば)
 が使(つか)われます。





1/24~1/30 は
ぜん こく がっ こう きゅう しょく しゅう かん
「全国学校給食週間」です

に ほん がっ こう きゅう しょく

日本の学校給食のあゆみ

がっ こう きゅう しょく はじ

学校給食の始まり



明治22（1889）年、山形県の私立 忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。この学校は大誓寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意していました。大正12（1923）年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励されるなど、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなっていました。

おにぎり

や ざかな

焼き魚

つけもの

漬物

めいじ ねん

（明治22年ごろ）



ごしき

五色ごはん

えいよう

栄養みそ汁

たいしゅう ねん

（大正12年ごろ）



し えん ぶつ し

がっ こう きゅう しょく

さい かい

支援物資による学校給食の再開



戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21（1946）年12月24日にCLARA（アジア救済公認団体）から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後、冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。

ミルク

トマトシチュー

しょうわ ねん

（昭和22年ごろ）



コッペパン・ミルク

たつた あ

クジラの竜田揚げ

ぎ

せん切りキャベツ

しょうわ ねん

（昭和25～30年ごろ）



ゆた こん だて ない よう

バラエティー豊かな献立内容に



昭和29（1954）年に「学校給食法」が成立したことで、実施体制が法的に整い、学校給食は教育活動として位置付けられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯（ご飯）が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していききました。

ミートスパゲッティ

ぎゅうにゅう

牛乳

フレンチサラダ

しょうわ ねん

（昭和40～50年ごろ）



カレーライス

ぎゅうにゅう しお

牛乳・塩もみ

たまご

ゆで卵

しょうわ ねん

（昭和51年ごろ）



このように、学校給食の内容は時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、「子どもたちが飢えることなく、おいしく食べて、健やかに成長できるように」といった願いが込められています。現代では、大人になっても自分自身で考えて健康な食生活を送ることができるように、学校給食は「教材」としての役割も担っています。八尾支援学校では全国学校給食週間にもう一度食べたい『リクエスト献立』が出ます。ぜひご家庭でも給食の好きな献立や今日の給食を話題にいただければと思います。